

青山



第148号

発行日：2023.6.15

生徒数：423人

印刷：ヨツハシ(株)

大縄跳び



円陣バレー



リレー



入学式



ふるさと大好き事業 鵜飼



体育大会選手宣誓



「生活を見つめ、自ら創り出す」

—自立・協働・貢献—

校長 平塚 剛

平成7年から12年まで、青山中学校でお世話になりました。誇りと愛着のある青山中の校長であることをうれしく思うとともに責任を感じています。

青山中は、昭和50年の開校以来「生活を見つめ、自ら創り出す生徒」を求め続けてきました。創立49年目を迎える今年度は、全校生徒423名で歩み出しました。伝統を引き継ぎつつ、新しい文化を創り、生徒、保護者、地域の皆様が誇りの持てる青山中を築きます。

青山中を卒業するということは、義務教育を修了し、社会の中で幸せに生きていけるだけの基礎的な力を身に付けるということです。

青山中は、未来を創る工房として、すべての生徒が「生活を見つめ」、個人として精神的・経済的に「自立」し、集団の一員として互いの多様性を生かして「協働」し、社会人として地域や社会、ふるさと岐阜に「貢献」することを通して、幸せな人生やよりよい社会を「自ら創り出す」ことを目指します。

そのために、「自立—目標・努力・自信 誇り」、「協働—正義の風」、「貢献—誇りある校風」に取り組みます。

保護者・地域の皆様、御支援をよろしくお願いします。

「今と未来をつなぐPTA」

PTA会長 井藤 毅

日頃より青山中PTAへご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

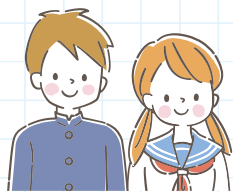
「絆」の大切さが認識された後に「コロナ禍」で活動が制限され学校・地域・保護者の繋がりが希薄になってしまい、PTAの存在意義を問う声を耳にします。

地域に育てられた私の3人の子供達も今年度で学校を卒業します。私が保護者最後の年に会長を引き受けることに大きな「縁」を感じます。PTAは「社会教育関係団体」と位置付けられ保護者間または保護者と教職員の連携・協力が柱となり、生徒の健全育成につなげることを目的としております。教育において基本となる家庭・学校・地域をひとつにすることができるPTAは、地域にとって重要な存在です。

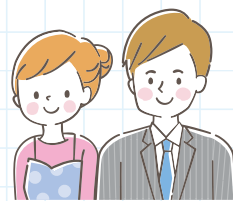
昨今はPTAに関する理解が得にくい状況ですが、本来の目的や存在意義を考えると、多くの大人が学び成長し、子供達を取り巻く環境の整備に寄与することができる稀有な団体、それがPTAの本質だと言えます。

幸い青山中PTAの活動は保護者一人ひとりの理解と協力により支えられています。地域に育てられている青山の子供達を身近に感じながら1年間PTA活動を進めていきます。

生徒と保護者それぞれに聞いてみました！

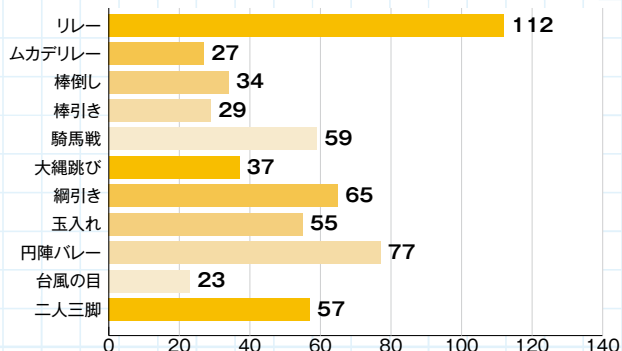


アンケート比較

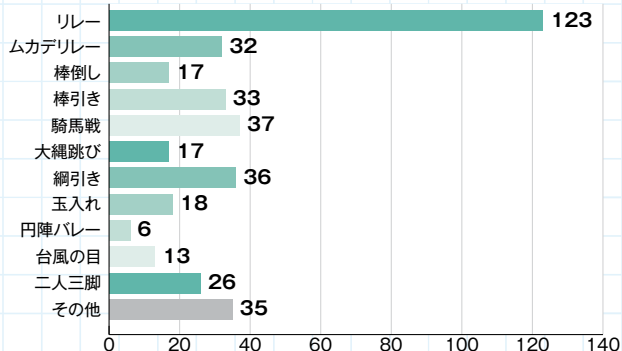


体育大会編

生徒 やってみたいと思う競技



保護者 中学生の頃、思い出に残っている競技



その他

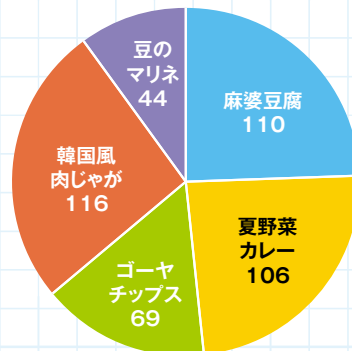
- タイヤ引き
- フォークダンス
- 借り物競走
- 選手リレー
- 組体操



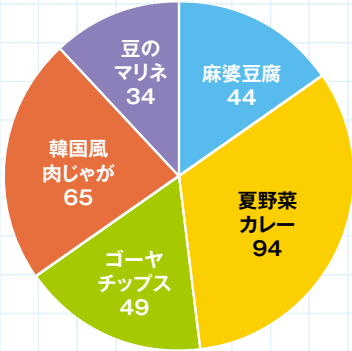
など

給食編

生徒 熱中症予防や夏バテ防止で食べてみたいメニュー



保護者 熱中症予防や夏バテ防止で食べてみたいメニュー



各ご家庭で作っている料理

- うなぎ丼
- オクラのおかか和え
- ゴーヤチャンプル
- 豚キムチ
- 冷しゃぶ



など

左下のURLから給食レシピをご覧ください。

青山中HP

<https://gifu-city.schoolcms.net/seizan-j/>

給食レシピ

https://gifu-city.schoolcms.net/seizan-j/wp-content/uploads/2023/05/R5_夏バテ防止メニュー_.pdf

編集
後記

青山第148号をお届けいたします。この度ご協力いただいた方々、ありがとうございました。1人でも多くの方に見いただけると嬉しいです。心を込めて作りました。これからも広報委員会一同がんばります。

※広報「青山」は、青山中HPにも掲載しています。